

STAY NOVA Project

カフェカウンター

九州産業大学 住居・インテリア学科 川上紗弥

対象敷地

Gallie+ (ギャリエプラス)

木造の一軒家

用途地域：指定なし

建蔽率：70% 容積率：200%

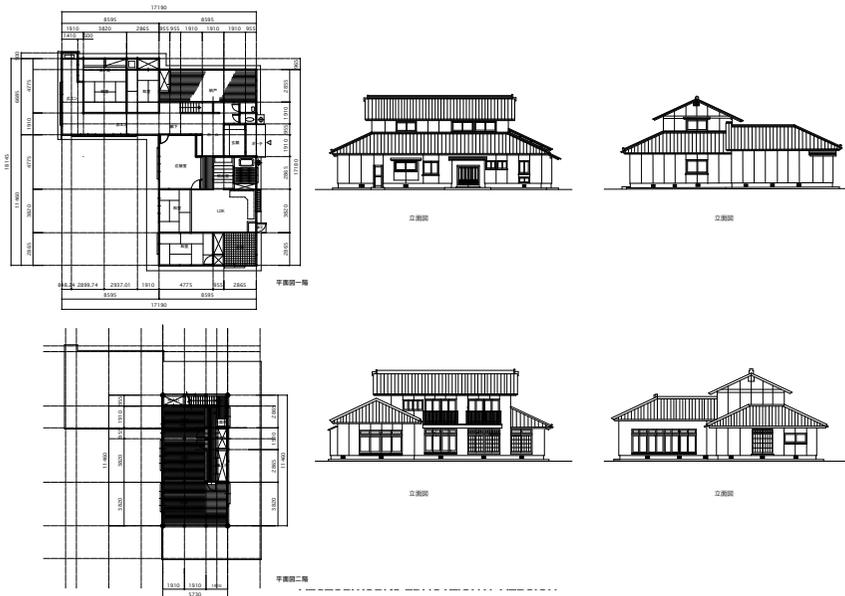
住所：福岡県田川郡福智町金田920-15

アクセス：平成筑豊鉄道の金田駅から徒歩2分

現在→1階にアート作品を展示する
ギャラリーとカフェがある



ギャラリーの中の様子 カフェカウンター設置場所(上)
ギャラリーカウンター設置場所(下)



* STAY NOVA Projectとは

NOVAは「新星・新しい」という意味があり、
STAY NOVA = 新しく留まる場所を作るのを目的としている。

高津よりえさんというCGでアート作品をつくられている方の
実家の1軒家。1階にはアート作品を展示するギャラリーと
カフェがある。

今回、家具制作としてギャラリーの受付カウンターとカフェ
カウンターを実際に作ることになり、その中で私が担当する
カフェカウンターについての説明となる。

それぞれのカウンター正面

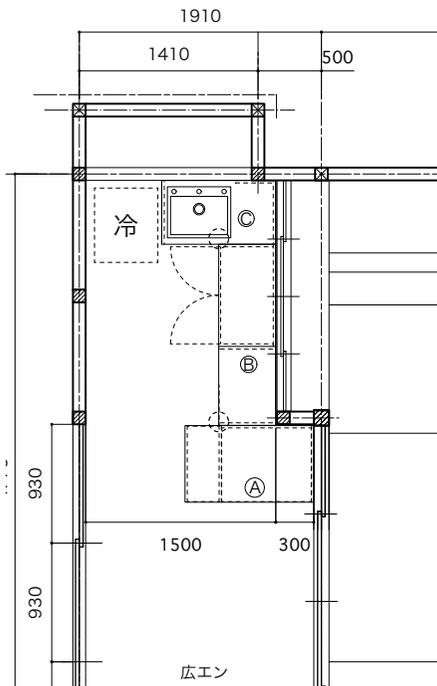
A



B



C

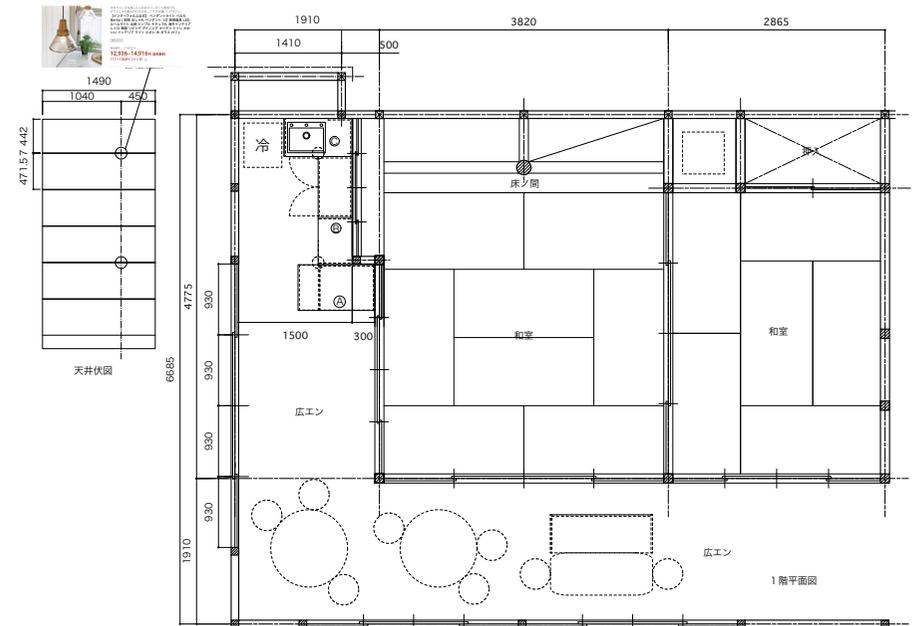


A：受付カウンター

B：カフェ作業台

C：手洗いカウンター

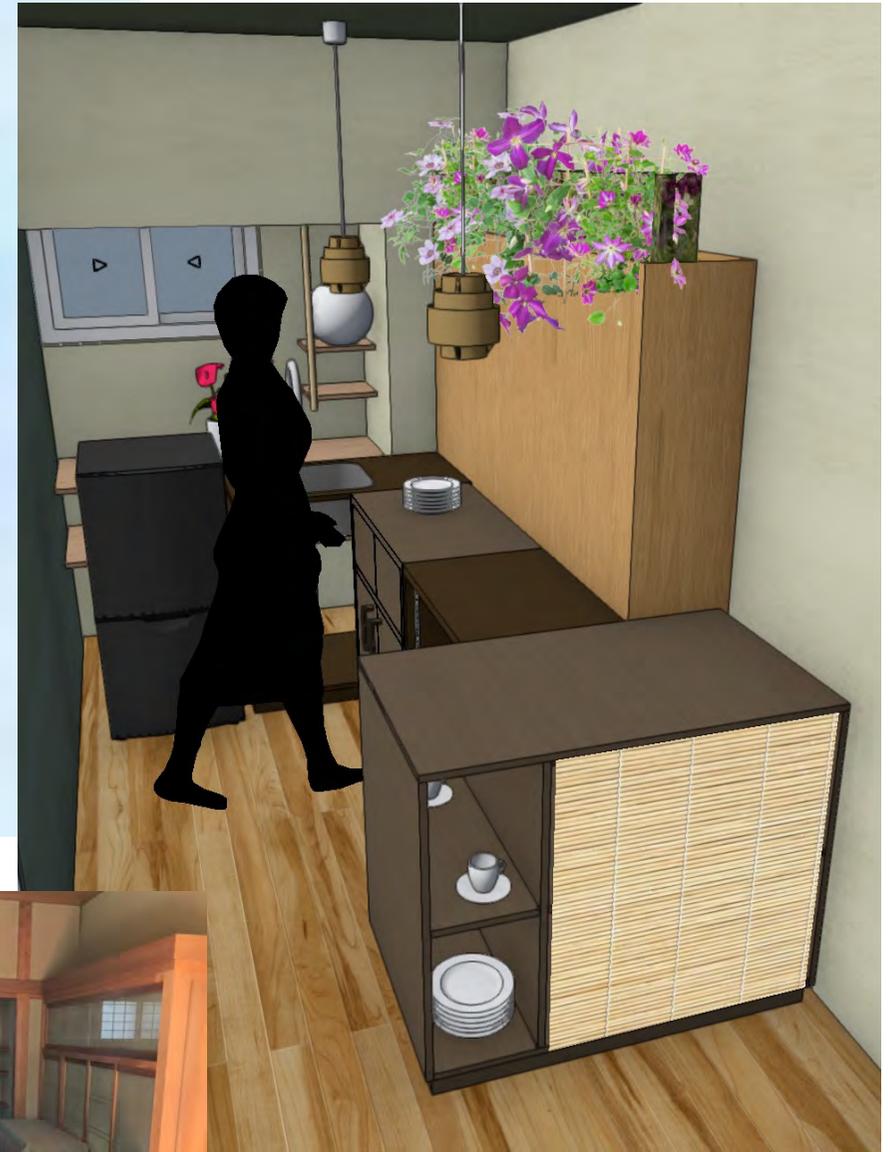
カウンター部分を拡大したもの



* 設計した家具の特徴

狭い廊下の中でも広く、使いやすいを最優先にシンプルに仕上げたコの字型が特徴的なカフェカウンター

- コの字型にすることでより多くの収納スペースを確保した。
- 1階平面図B：カフェ作業台616mmの棚は可動式で高さを調整できる。
- 1階平面図A：受付カウンター251mmの部分は廊下側だけではなく作業側からも物を取り出すことができる。
- 1階平面図A：受付カウンター711mmは使用していない際に簾で収納物を隠すことができる。
- 和室の棚で出来た300mmの空間を活かしてカウンターを設計することで、作業スペースを確保しつつ、通路幅を784mm確保した。

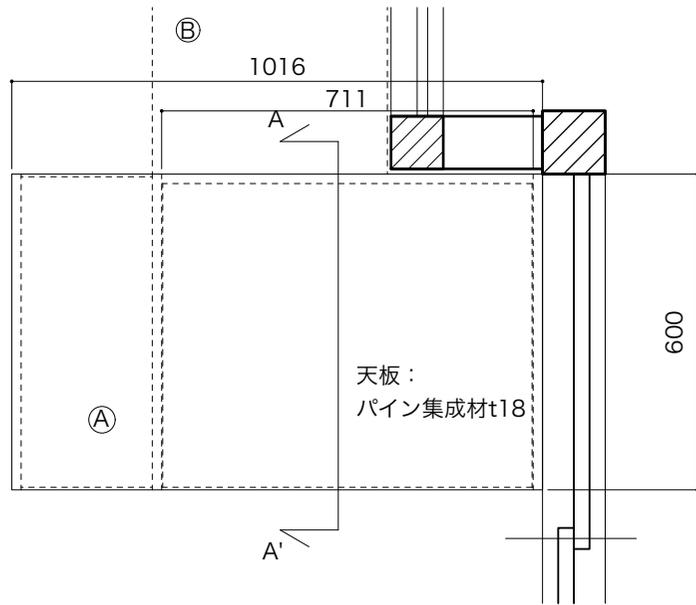


完成イメージ図

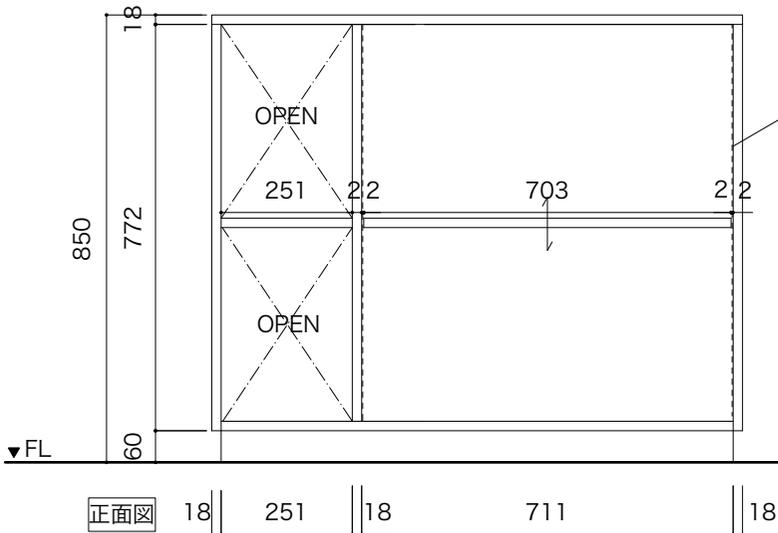
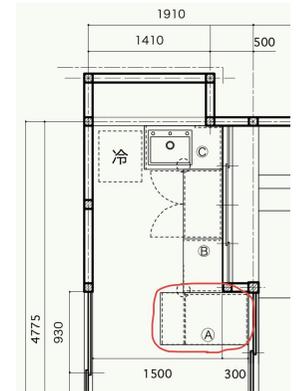
収納物を取りやすく、
広い作業スペースを確保



現在の様子



平面図



正面図

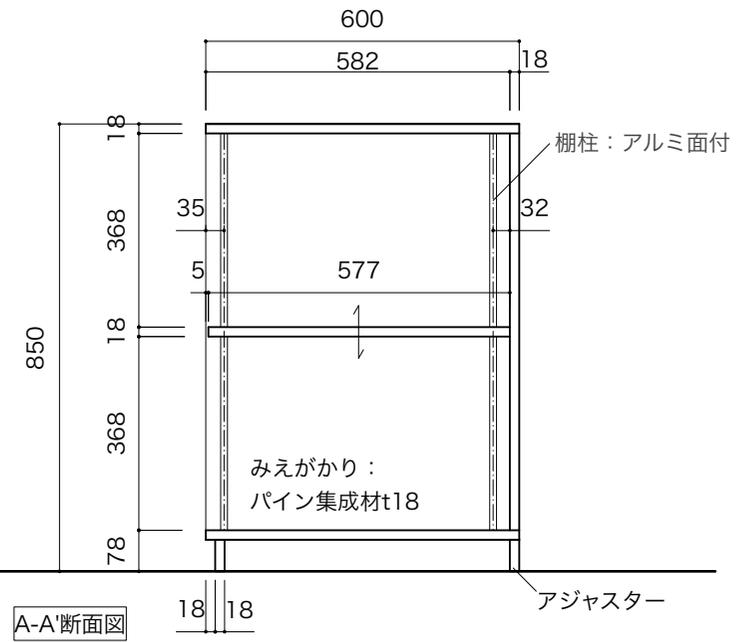
棚柱：アルミ製棚柱
AP-DM型

LAMP(スガヌ工業)
アルミ製 棚柱 AP-DM型
★★★★(14)

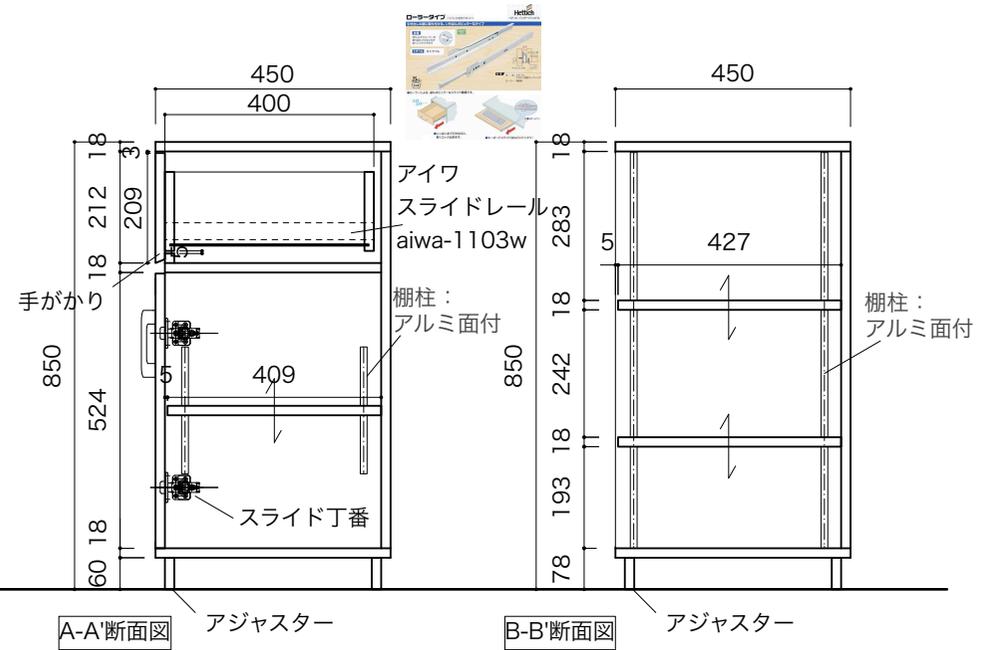
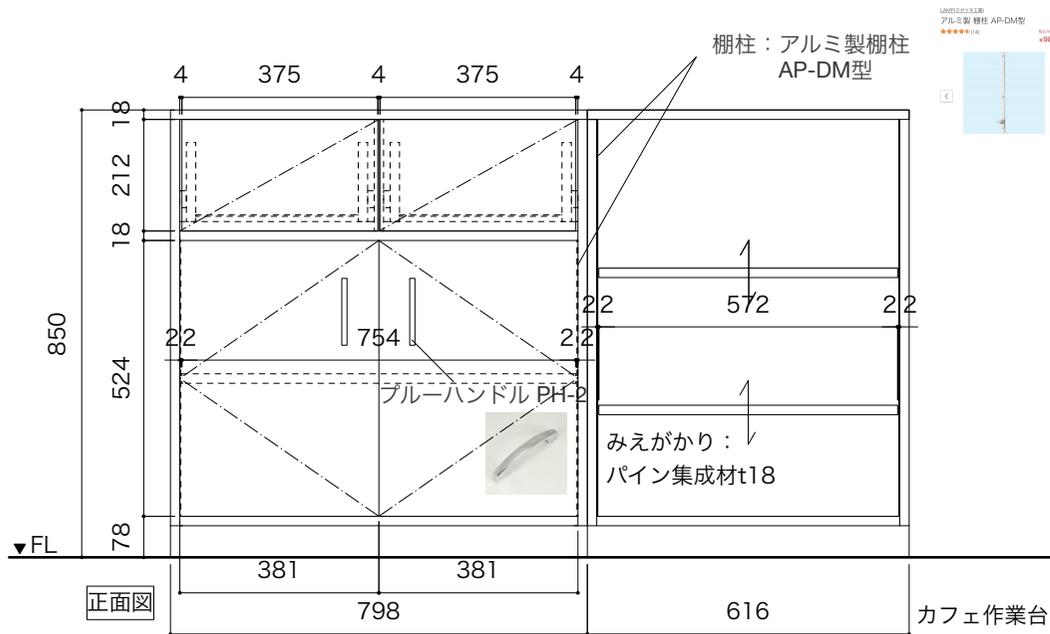
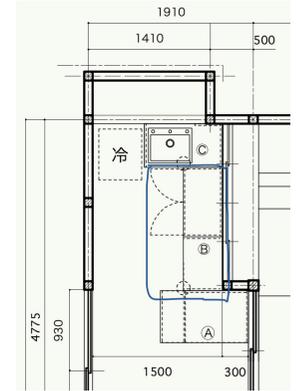
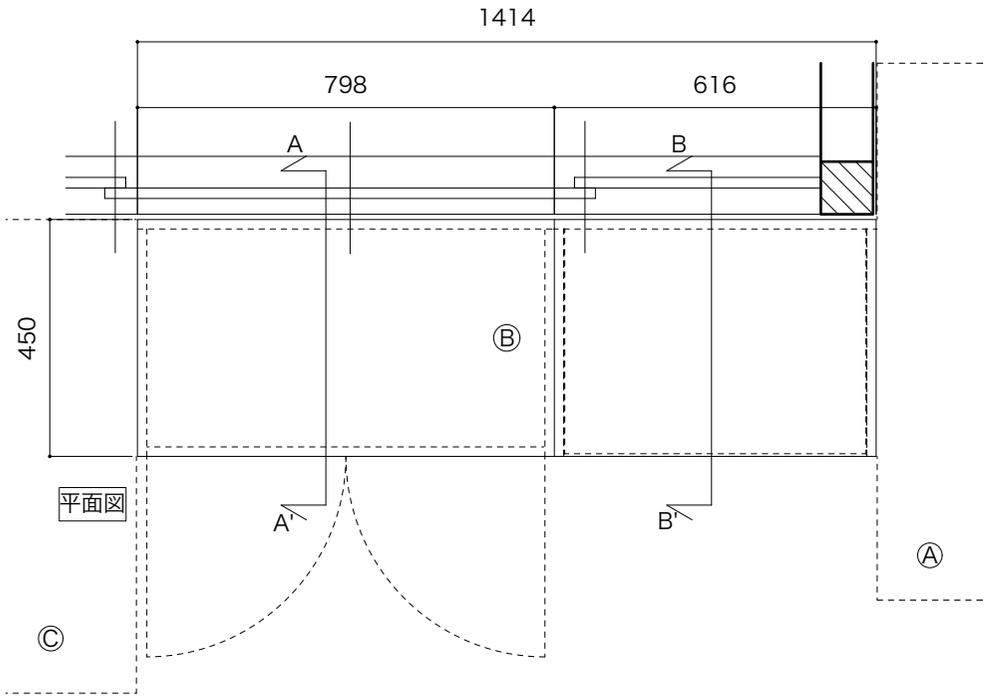
税込 ¥1,088~
¥989~



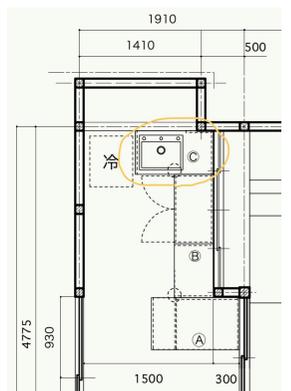
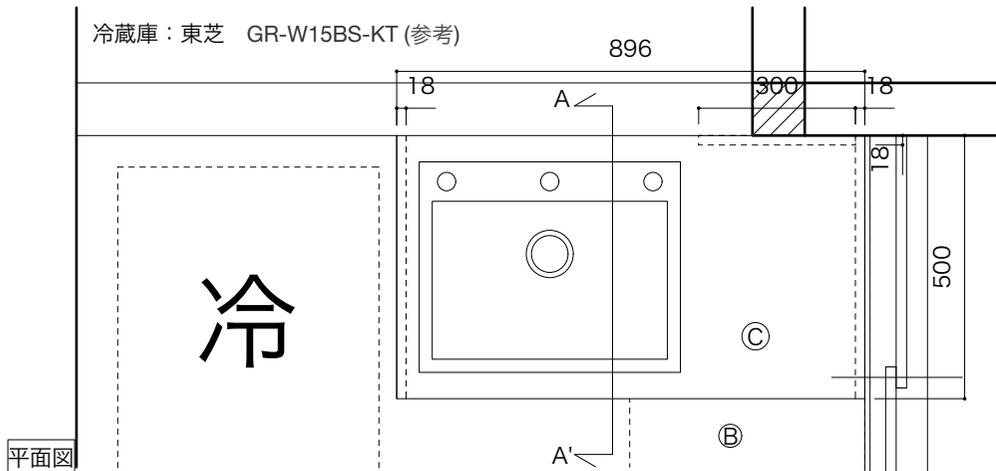
カフェ 受付カウンター



A-A'断面図

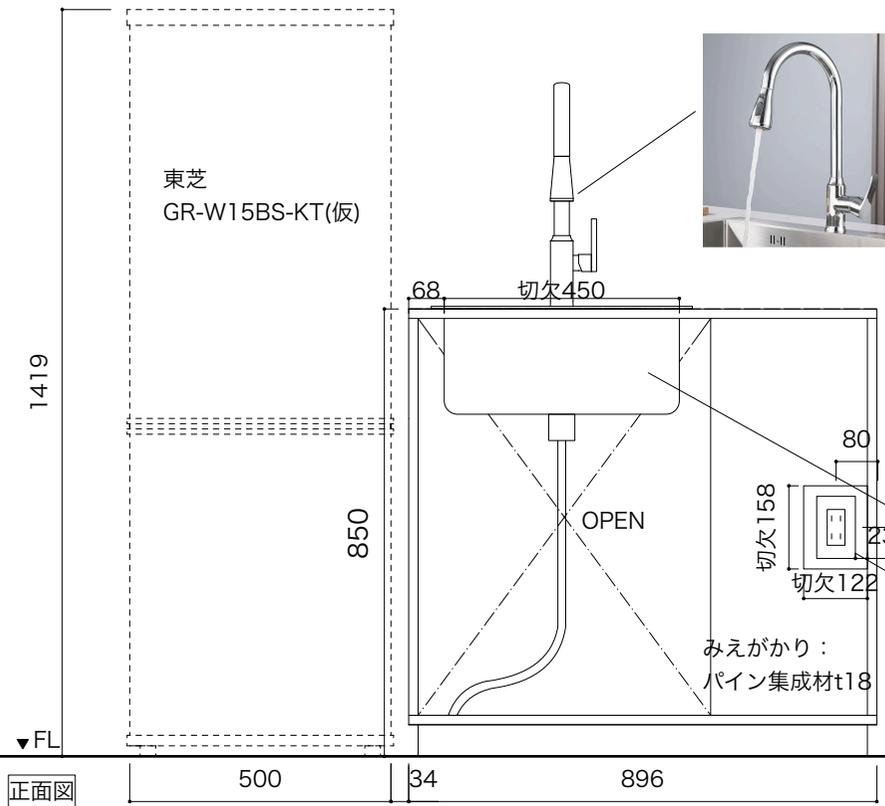


冷蔵庫：東芝 GR-W15BS-KT (参考)



平面図

東芝
GR-W15BS-KT(仮)



Cooltens キッチン蛇口 ホース引出し式
水栓 キッチン混合水栓 シングルレバー
キッチン 蛇口 シャワー 3wayの吐水式
泡沫水流 シャワー 強力洗浄 ワンホール
水栓 伸縮 360度回転
Cooltensストア専売品
4.0 ★★★★★ 2名の評価

タイムセール
-15% ¥5,099 税込
送料別 ¥4,699 税
ポイント: 51pt (1%) 詳細はこちら

Amazon Mastercard (年会費・入会費 永年無料)は、Amazonで
お買い上げいただくごとのポイント (プライム会員 限定) | 入会ポ
イントを見るにはログインが必要です。詳しくはこちら



JOMOWN キッチンシンク ステンレス シンク 500*400mm 流し台 台所 家庭用 大
容量 手作り 水切りカゴ付き(蛇口なし)
500*400*100mm (高さ) 23.5cm
4.0 ★★★★★ 17名
¥14,999 税込
送料別 ¥1,500 税
ポイント: 150pt (1%) 詳細はこちら

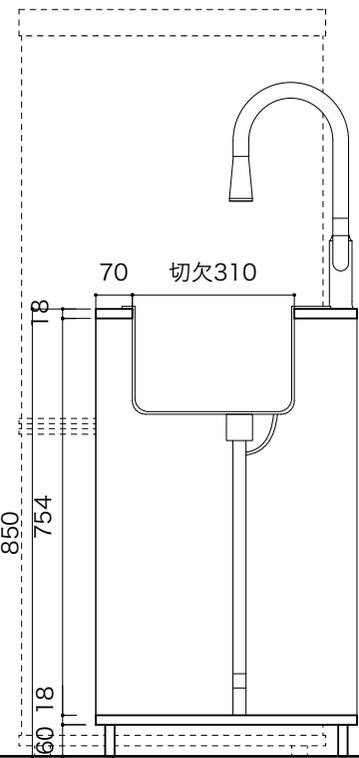


クリックしてカテゴリーを表示する

既存コンセント

正面図

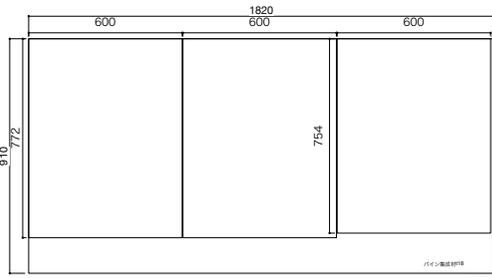
カフェ 手洗いカウンター



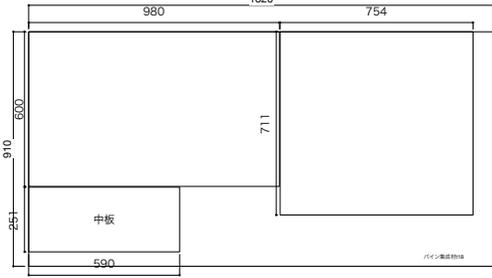
下水器
防臭チューブ
小さな排水管
大きな排水管
S型の設計、水漏れ、防臭、
詰まりには効果的です。
清潔でお手入れしやすいです。

A-A'断面図

アジャスター

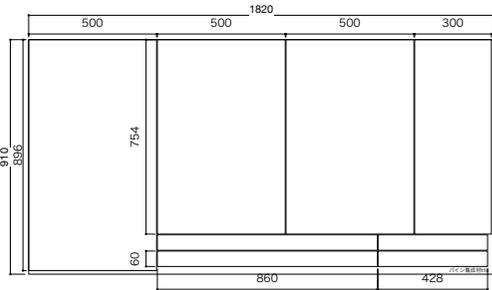


側面

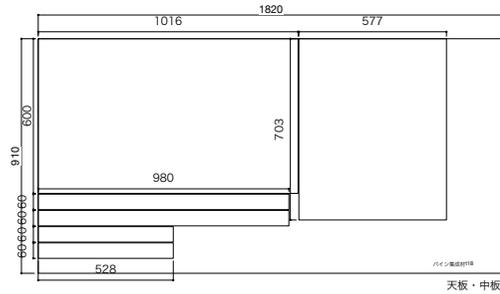


底板・背板

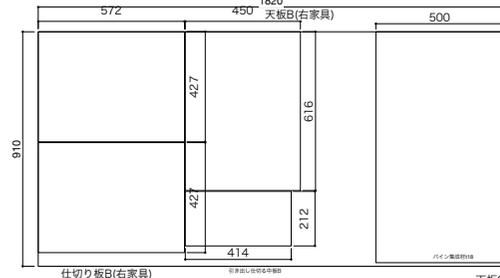
- 600×772×18 2枚 754×600×18 1枚 590×251×18 1枚
- 600×1016×18 1枚 577×581×18 1枚 980×60×18 2枚
- 600×980×18 1枚 591×754×18 1枚 528×60×18 2枚



- 500×896×18 1枚 860×60×18 2枚
- 500×754×18 2枚 428×60×18 2枚
- 754×300×18 1枚

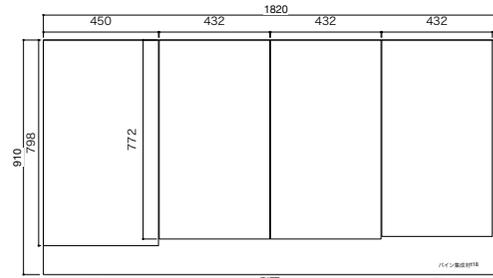


天板・中板

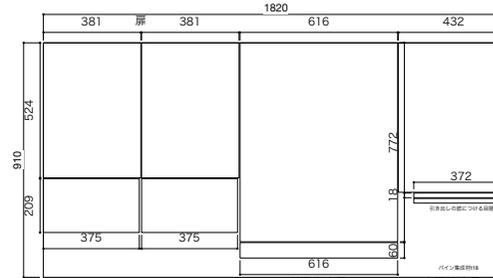


天板B(右家具)

- 427×570×18 2枚 896×500×18 1枚
- 616×450×18 1枚
- 212×414×18 1枚

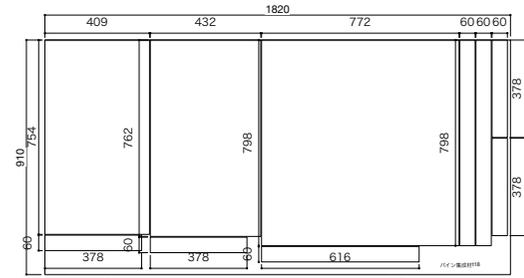


天板

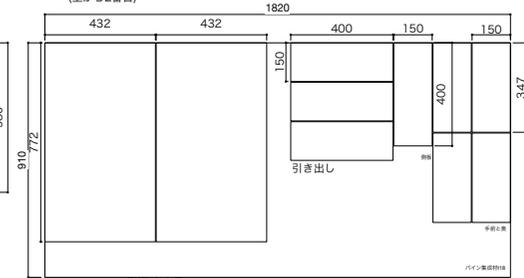


引き出し扉

- 450×798×18 1枚 409×752×18 1枚 209×381×18 2枚
- 432×772×18 2枚 798×772×18 1枚
- 432×762×18 2枚 381×524×18 2枚



仕切り板



引き出し

- 772×616×18 1枚 150×347×18 4枚 798×60×18 2枚
- 580×432×18 1枚 150×400×18 4枚 378×60×18 4枚
- 432×772×18 2枚 18×372×18 2枚 616×60×18 2枚

・板割り
3×6板にカットする大きさを決めて
図面におこしたもの



カインズ福岡新宮店に行き
メルクシパイン集成材(910×1820mm)を
購入した。

写真はお店で必要な部材の大きさにカットして
頂き、サイズや枚数が合っているか確認する
作業の段階で撮影したものになる。

その後、組み立てを行い、
ダークブラウンなど暗めのカラーで塗装を
行った。

加工前のメルクシパイン集成材(左上)
カット後の集成材(右)



作業の様子

①材料集め

②組み立て

③塗装

④金具取り付け

完成



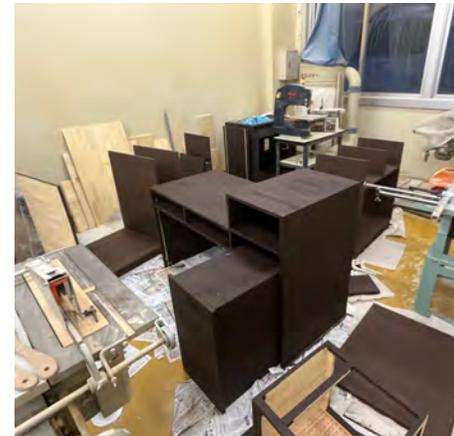
①金具・ペンキを
自分たちで取り寄せ準備



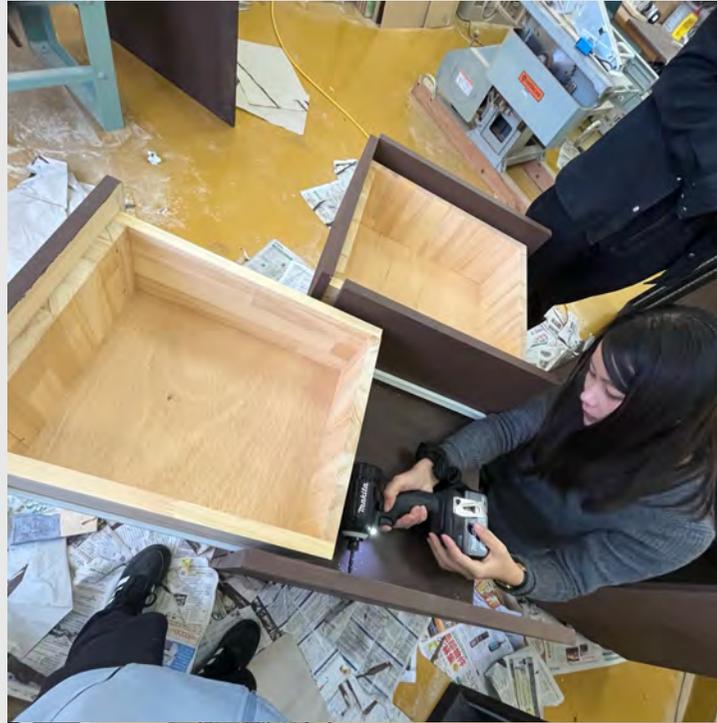
②協力しながら
組み立てていきます



③組み立て終わると
いよいよ塗装へ



③組み立て終わると
作業スペースが
家具で溢れることも



最後に完成した際の作業場の様子